

参加者

東海北陸地区特別支援教育関係者

約600名

参加費

3,000円（資料代含む）

※大会のまとめについては、岐阜市立岐阜特別支援学校HPで1年間公開し、大会集録とします。データについては、各県・市の事務局に送付しますので、お問い合わせください。

アクセス



申込に関するお問い合わせ先

株式会社近畿日本ツーリスト関西 トラベルサービスセンター西日本
「第41回東海北陸地区特別支援教育研究大会」係
TEL:050-3786-3315 FAX:050-3786-7519 E-mail:tsc-desk4@gp.knt.co.jp
営業時間(月)～(金) 10:00～17:00

お問い合わせ先

<p>岐阜市立岐阜特別支援学校 中学部主事 浅野 由香 〒501-1176 岐阜市小西郷三丁目120-2 TEL:(058)239-2821 FAX:(058)234-0906 E-mail: gifutokushi@sne.gifu-gif.ed.jp</p>	<p>岐阜市立方県小学校 校長 江崎 麻美 〒501-1109 岐阜市安食三丁目115 TEL:(058)238-8611 FAX:(058)238-8231 E-mail: gisyo25@katagata-e.gifu-gif.ed.jp</p>	<p>岐阜市立島小学校 校長 若岡 昌樹 〒502-0911 岐阜市北島七丁目6-12 TEL:(058)231-2392 FAX:(058)231-2356 E-mail: gisyo12@shima-e.gifu-gif.ed.jp</p>
---	---	--

第41回 東海北陸地区

特別支援教育研究大会 岐阜大会
令和元年度 岐阜県特別支援教育研究部会 県大会

—— 第2次案内 ——

第41回東海北陸地区特別支援教育研究大会岐阜大会を岐阜県岐阜市にて開催いたします。特別支援教育の充実、振興に向けて多数ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

令和元年5月

第41回東海北陸地区特別支援教育研究大会岐阜大会
令和元年度岐阜県特別支援教育研究部会県大会
大会長 宮川 誠

主題

豊かな生活をめざし、生きる力を共に高め合う子どもたち
～一貫性・柔軟性のある、支援体制・支援方法の充実～

期日

令和元年7月25日(木)・26日(金)

会場

第1日目 全体会 じゅうろくプラザ (JR岐阜駅 西へ徒歩2分)

第2日目 分科会

第1, 2, 3, 4分科会 じゅうろくプラザ

第5, 6分科会 岐阜市文化センター

第7分科会 ハートフルスクエアG

主催

全日本特別支援教育研究連盟 東海北陸地区特別支援教育研究協議会
岐阜県特別支援教育研究部会

後援

岐阜県教育委員会 愛知県教育委員会 三重県教育委員会
名古屋市教育局 富山県教育委員会 福井県教育委員会
静岡県教育委員会 石川県教育委員会 岐阜市教育委員会
岐阜県小中学校長会 岐阜県小中学校長会 岐阜県中学校長会
岐阜県小中学校教育研究会 岐阜県特別支援学校長会
岐阜県特別支援学級設置校長会 東海北陸手をつなぐ育成会協議会
岐阜県手をつなぐ育成会 (公財) 日本教育公務員弘済会岐阜支部
(公社) 岐阜教育会

大会開催要項

大会日程

8:30 12:00 13:00 13:20 13:30 14:00 14:30 14:50 16:20

第1日目	7/25 (木)	8:30	9:00	9:30	12:00	13:00	13:20	13:30	14:00	14:30	14:50	16:20
			分科会打合せ	分科会		受付	オープニング	開会式	全体会	休憩	講演会	

※第一次案内とは日程が変更になっております。

第2日目	7/26 (金)	8:30	9:00	9:30	12:00	第41回東海北陸地区特別支援教育研究協議会第2回運営研究会は、12:30～15:00を予定しています。					
			分科会打合せ	分科会							

1 全体会

岐阜県の特別支援教育の現状と課題

2 講演

小さな町の大きいなる挑戦

～市長として、親としての障がい児・者支援への思い～

講師 飛騨市長 都竹 淳也 氏

3 分科会テーマ・協議内容・担当者一覧

大会趣旨

我が国では障害者の権利に関する条約の趣旨を踏まえ、障害者基本法の改正、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律の制定など、様々な制度改正がなされてきた。また、学習指導要領の改訂において、特別支援教育に関しては、「インクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進」「子どもの障がいの重度・重複化、多様化」「社会の急速な変化と卒業後を見据えた教育課程の在り方」などに対し、障がいのある児童生徒一人一人の教育的ニーズに対応した適切な指導や必要な支援を通して、自立と社会参加に向けて育成をめざす資質・能力を身に付けていくことができるようになる観点から、教育課程の基準の改善を図ることが示されている。

このような状況の下、岐阜県では「生きる力」に焦点をあて、幼稚園・保育園・認定こども園から小中等学校までの環境の変化に合わせた「縦のつながり」と障がいの特性、重複化、多様化に合わせた「横のつながり」を考え、子どもたちの将来の自立と社会参加に向けて、主体的で意欲的なよりよい学びができるよう実践を積み重ねてきた。

本大会では、東海北陸地区各学校での教育実践について研究協議を深め、子どもたちが将来「豊かな生活」を実現できるような体制整備や指導・支援の在り方を探っていきたい。

分科会	テーマ	協議内容	提案者	司会者	助言者
1 支援体制 (地域・校内)	一貫性・柔軟性のある支援体制	・学校間及び地域・関係機関との連携を中心とした支援体制の整備 ・特別支援教育コーディネーターを中心とした支援体制の整備 ・指導をつなぐ幼保小中高特と連携した支援体制の整備	石川県 宝達志水町立榑川小学校 教諭 毛利 康子 岐阜県 郡上市立相生小学校 教諭 金子 圭子 郡上市立大和南小学校 教諭 曾我奈保子	石川県 志賀町立志賀小学校 教諭 河辺 陸美 岐阜県 郡上市立高鷲小学校 教諭 大前 孝司	石川県 石川県立七尾特別支援学校 教諭 藤田実千代 岐阜県 岐阜聖徳学園大学 准教授 松本 和久
2 教科学習	生活に結びつき、生きる力を培う教科指導	・主体的に学習に取り組むための教材教具の工夫 ・生活に結び付き、個を伸ばす効果的な指導の在り方 (指導計画・学習展開・評価)	福井県 越前町立朝日小学校 教諭 芝 和俊 鯖江市立鳥羽小学校 教諭 岸下 晴奈 岐阜県 可児市立蘇南中学校 教諭 安田 真吾	福井県 鯖江市借陰小学校 教諭 島田 千晶 岐阜県 可児市立中部中学校 教諭 前田 時和	福井県 福井県教育庁 高校教育課 特別支援・発達障害児教育グループ 主任 玉澤 良崇 岐阜県 岐阜県教育委員会 可茂教育事務所 課長補佐 吉田 孝博
3 生活	主体性を伸ばし自立した生活をめざす指導	・主体的に活動に取り組む指導の工夫 ・生活の基盤をつくり、生活力を高める指導の工夫	愛知県 東郷町立音貝小学校 教諭 安立さやか 岐阜県 多治見市立共栄小学校 教諭 高島 由佳	愛知県 長久手市立市が洞小学校 教諭 柘 美生 岐阜県 多治見市立陶郡中学校 主幹教諭 丹羽 紀一	愛知県 清須市立西枇杷島小学校 校長 伊藤 泉三 岐阜県 恵那市立三郷小学校 校長 小木曾晴濃
4 作業・進路	自立と社会参加に向けた職業教育や進路の指導	・主体的な進路選択のためのキャリア教育の在り方 ・社会的自立に結びつく作業学習の工夫 ・関係機関との連携の促進	三重県 紀北町立紀北中学校 教諭 西村 律子 岐阜県 高山市立松倉中学校 教諭 井畑 一造	三重県 尾鷲市立宮之上小学校 教諭 小島 敏克 岐阜県 高山市立松倉中学校 教諭 中島 一英	三重県 尾鷲市立賀田小学校 校長 大川 新 岐阜県 高山市立三枝小学校 教諭 牧野 直美
5 発達障害 (小学校)	一人一人の教育的ニーズに応じた支援	・個別の教育的ニーズの把握と、指導や支援の工夫 ・学習支援と教育環境整備の工夫	静岡県 静岡市立清水浜田小学校 教諭 西澤めぐ美 岐阜県 本巣市立弾正小学校 教諭 藤井美千代	静岡県 静岡市立城北北小学校 教諭 加藤 加藤 京 岐阜県 本巣市立真桑小学校 教諭 所 暁陽	静岡県 静岡市特別支援教育センター 指導主事 北沢 佳子 岐阜県 岐阜県教育委員会 岐阜教育事務所 課長補佐 中村 輝美
6 発達障害 (中学校)	一人一人の教育的ニーズに応じた支援	・個別の教育的ニーズの把握と、指導や支援の工夫 ・学習や進路選択の支援と教育環境整備の工夫	名古屋市長古屋市立あすま中学校 教諭 出口 孝幸 岐阜県 岐阜市立徹明さくら小学校 教諭 南谷みどり	名古屋市長古屋市立南陽中学校 教諭 加藤 敏典 岐阜県 岐阜市立明郷小学校 教諭 糸井川教子	名古屋市長古屋市立鏡田小学校 校長 岩室 徹 岐阜県 岐阜市立鏡島小学校 教諭 山下 篤司
7 交流及び 共同学習	共生社会の基盤づくりをめざす交流及び共同学習	・生きる力を育む交流及び共同学習の在り方 ・ねらいを明確にした交流及び共同学習の在り方	富山県 富山県立藤ノ木中学校 教諭 日保 千春 富山県 富山県立大沢野中学校 教諭 岩城 昌宏 岐阜県 海津市立今尾小学校 教諭 水谷 美加	富山県 富山県立新庄中学校 教諭 大上惠理子 岐阜県 大垣市立西部中学校 教諭 碓井 貢次	富山県 富山県立大沢野中学校 教諭 杉本 和博 岐阜県 岐阜県立海津特別支援学校 教諭 神谷佳代子